

リージョナルバンク

医療機関向けコンサル強化

地域銀

診療報酬改定でセミナー

接点拡大へ情報提供

「医療制度の仕組みを理解するだけでなく、今後融資を受けようとする医療機関にとってもセミナーは重要」と話した。

携して情報提供に注力。診療報酬の改定に伴う各種コンサルティ

ングを強化する。経営セミナーを通じて医療分野への支援態

勢を鮮明にするだけでなく、病院や介護事業者との新たな接点を確保する狙いもある。成長分野である医療機関

向けの融資開拓にも弾みをつけたい考え。

13年に金融機関のための医療業界の基本と取引のポイント」を出版し、広島銀のセミナーで講師となった東日本税理士法人では、

日、静岡銀行(同)、沖行(同)、豊和銀行(同)、左右されることから、
縄銀行(同7日)、岩手中国銀行(同24日)など
銀行(3月8日)、宮崎が相次いでセミナーを
銀行(同)、南都銀行(同)実施している。
18日、24日)、八十二銀 医療事業者は医療法
行(同20日)、名古屋銀 など国の政策に経営が
た専門機関と協力・連

地域銀行は、地域密着型金融の強化策として医療機関の経営力向上支援に力を注いでいる。特に、4月から第6次医療法改正による診療報酬の改定が行われることから、病院や介護事業者を対象にしたセミナー開催を活性化。「消費税率引き上げの影響」や「経営戦略」などの情報提供も加えて、地域医療を支援するとともに接点拡大による開拓にも力を入れている。

多くの地域銀行が、広島銀行(2月6日「診療報酬の改定」を日、みちのく銀行(同)に地元医療機関 19日)、東邦銀行(同21日)のセミナーを開催 日)、七十七銀行(同27日)、秋田銀行(3月6日)企画する。2月以降